

講座第2回
マイノリティ・
交通、住民運動



私たちの《基本的人権》を問う！

～憲法の理念* 三原則の今、北海道・札幌での実際と民主的取り組み～

【趣旨】

- 日本社会は、戦後の「高度」経済成長の一方で国民生活/福祉は先進国でも下位状況に留まり、地域も公害・過疎や高齢化・都市過密化などを含めて格差・貧困が拡大しています。
- 市場競争や集権型・大企業優位の政治の中で、現実には様々な矛盾/特に女性・子ども・老人など社会的弱者の困難性が加速しており、地球環境対策と併せ人間本位の市民社会形成が待ったなしの21世紀的テーマです。
- これら各分野の現場状況や専門家分析を報告しながら打開方向を共有していくような場＝「講座」を企画しました。

*日本国憲法：悲愴な第二次世界大戦後、戦争放棄・国民主権・基本的人権を柱に制定

第3回講座：予告

シリーズ「私たちの《人権》を問う」

- ・日時：2022年 5月14日(土)13:30-
- ・テーマ 1)「マイノリティ/ジェンダー」(予定) 2)「核兵器と平和的生存権」

■日時 2022年 3月12日(土)
13時:受付、13:30～16:30

■プログラム *テーマ毎に小休止
13:30 開会、趣旨説明、紹介
13:50-14:35

テーマ1「性的マイノリティ」/中谷さん
14:45-15:30

テーマ2「交通、移動の権利～JR問題」/小田さん
15:40-16:25

テーマ3「自治・住民運動～子ども分野から」/明神さん
16:30- 閉会、アンケートなど

■アフター 希望者交流タイム(軽飲食代;500円)
16:45-18:00 講師補足、参加者意見交換など
〈会場〉定員30名、状況をみながら衛生管理を励行します。
常備/空気清浄機・加湿器・換気消毒+アクリル板・マスク・ド付加



●講師プロフィール

*中谷 衣里さん

北海道レインボー・リソースセンターL-Port
/代表理事、[2020 さっぽろ子ども若者白書執筆]

*小田 清さん

北海道地域・自治体問題研究所/副理事長
JR北海道研究会会員、北海学園大学名誉教授

*明神 もと子さん

北海道子どもの虐待防止協会十勝支部/代表、十勝まちづくり研究会/世話人、道教育大名誉教授

●進行 主催者スタッフ

- ・議事は概ね30-35分のレポート+15分程度質疑
- ・全体終了後、希望者にて交流タイム(18時終了)
- ・録画し後日希望者にご案内する予定です。

主催 NPO法人 北海道地域・自治体問題研究所(道地域自治研)

(共催) 〒062-0901 札幌市豊平区豊平1条8丁目1-21 野村ビル TEL011-837-8261、FAX837-8262

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL011-858-1711、FAX858-1333

■会場 上記「自由が丘学園/月寒センター」3階、地下鉄東豊線「福住駅」4番出口から徒歩8分

■申込み 上記主催先、3月10日まで：TEL又はFAXにて、「自由が丘」メール：codmokan@agate.plala.or.jp

費用：資料代 ¥500円、駐車場はありません。(近隣有料 or 福住駅3rdパーキング)